

一般講演 3月28日(木)(第1日)

● 優秀発表賞エントリー演題

講演時刻	第1会場		第2会場		第3会場	
	講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属
9:30 ～ 9:45	1	<p>● C000204</p> <p>首都圏における水稲種子生産の予備的事例研究 藤井みずほ*^{1,2)} B4・鴨下顕彦¹⁾ (¹⁾ 東京大学アジア生物資源環境研究センター, ²⁾ 東京大学農学部)</p>	18	<p>● C000131</p> <p>異なる気象条件下における実肥施用がオオムギの収量に及ぼす影響 田中良*・中野洋 (農研機構 九州沖縄農業研究センター)</p>	36	<p>C000047</p> <p>粗糲化率を推定するためのスマートフォン向けアプリ「Grain Cam」の実用性評価 加藤雅宣*¹⁾・村主勝彦²⁾・竹内重雄³⁾・吉岡元太³⁾ (¹⁾ 兵庫県立農林水産技術総合センター, ²⁾ 京都大学大学院農学研究科, ³⁾ JA 兵庫みらい)</p>
9:45 ～ 10:00	2	<p>● C000123</p> <p>水稲の高密度播種条件が山梨県における主要品種の育苗期の生育に及ぼす影響 向山雄大*・上野直也 (山梨県総合農業技術センター)</p>	19	<p>● C000061</p> <p>もち性オオムギ品種「キラリモチ」の後期重点型施肥体系における穂肥の早期施用が収量ならびに子実のβ-グルカン含有率に及ぼす影響 内田多江子*¹⁾ M1・高橋肇¹⁾・荒木英樹¹⁾・水田圭祐²⁾ D1・高橋飛鳥³⁾・吉岡藤治³⁾・杉田智彦³⁾ (¹⁾ 山口大学大学院創成科学研究科, ²⁾ 鳥取大学大学院連合農学研究科, ³⁾ 農研機構 西日本農業研究センター)</p>	37	<p>● C000220</p> <p>温暖な中山間ダイズ圃場における空撮型カメラを活用した収量制限要因の実態解明 川崎洋平*・清水裕太・浅見秀則・浜口秀生・高橋英博・奥野林太郎 (農研機構 西日本農業研究センター)</p>
10:00 ～ 10:15	3	<p>● C000058</p> <p>北海道向け多収水稲品種「きたげんき」の収量ポテンシャルと多収達成条件 八木岡敦*¹⁾・林怜史¹⁾・君和田健二¹⁾・近藤始彦²⁾ (¹⁾ 農研機構 北海道農業研究センター, ²⁾ 名古屋大学)</p>	20	<p>C000161</p> <p>北海道の秋播性コムギにおける、窒素施肥効率からみた新旧品種の比較 義平大樹*・古橋拓弥・古熊柗太 (酪農学園大学)</p>	38	<p>● C000024</p> <p>The Effect of High Night Temperature on Growth and Yield in Soybean Taiyu Lin *^{1,2)} D2・Yuki Okamoto¹⁾ M1・Yuichi Nagasaki¹⁾ M2・Tatsuhiko Shiraiwa¹⁾ (¹⁾ Kyoto Univ., ²⁾ Kyoto University, Japan, bHualien District Agricultural Research and Extension Station COA.)</p>
10:15 ～ 10:30	4	<p>C000077</p> <p>北海道向け多収水稲品種「きたげんき」の多収年と低収年における生育 林怜史*・八木岡敦・君和田健二 (農研機構 北海道農業研究センター)</p>	21	<p>● C000040</p> <p>小麦「さとのそら」における湿害改善に効果的な施肥法の検討 四宮一隆*・生井幸子・田中研一・福田弥生 (茨城県農業総合センター 農業研究所)</p>	39	<p>● C000046</p> <p>熱帯産および温帯産ダイズの熱帯環境下での収量生産機能 一生育期間調節実験における乾物生産と子実生長 長崎裕一*¹⁾ M2・Andy Saryoko²⁾・Ilan Fitra Surya³⁾・Firdaus Puja Santana³⁾・Iskandar Lubis³⁾・本間香貴⁴⁾・白岩立彦¹⁾ (¹⁾ 京都大学大学院農学研究科, ²⁾ インドネシア農業研究開発機関, ³⁾ ボゴール農科大学, ⁴⁾ 東北大学大学院農学研究科)</p>

第4会場		第5会場		第6会場		講演時刻
講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属	
54	<p>● C000127</p> <p>光環境の改変によるダイズの青立ち発生促進と光合成の増加との対応の検証 山崎諒*^{1,2)}・田中朋之²⁾・ 小木曾映里³⁾・川崎洋平¹⁾・ 浜口秀生¹⁾・白岩立彦²⁾ (¹⁾ 農研機構 西日本農業研究センター, (²⁾ 京都大学大学院農学研究科, (³⁾ 農研機構 次世代作物開発研究センター)</p>	72	<p>● C000019</p> <p>UAV リモートセンシングおよび高頻度衛星画像と発育モデルの結合によるダイズ個体密度の推定法 田中貴*¹⁾・渡辺一生²⁾・松井勤¹⁾ (¹⁾ 岐阜大学応用生物科学部, (²⁾ 京都大学東南アジア地域研究研究所)</p>	90	<p>C000117</p> <p>イネにおけるプロヒドロジャスモンの徒長抑制効果の品種間差とオーキシン併用処理効果 森野和子*¹⁾・千葉雅大²⁾・梅村賢司 (¹⁾ 農研機構 中央農研北陸研究拠点, (²⁾ 農研機構 西日本農研, (³⁾ MeijiSeikaファルマ・生物産業研究所)</p>	9:30 ~ 9:45
55	<p>C000145</p> <p>無機化反応モデルによる土壌からの窒素供給量と根粒非着生系統ダイズの窒素蓄積量の比較 中野聡史 (農研機構 農業環境変動研究センター)</p>	73	<p>● C000154</p> <p>Development of agro-climate tools for improving the climate-resilient capacity of rice producers in Colombia Camilo Barrios-Perez¹⁾ *D2★・ Kensuke Okada¹⁾・ Gabriel Garcés Varón²⁾ (¹⁾ Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo, (²⁾ Colombian National Rice Growers Federation (Fedearroz), Bogotá)</p>	91	<p>C000224</p> <p>微生物共生による薬用植物カンゾウのグリチルリチン酸高生産 鈴木章弘*^{1,2)}・山田恵美¹⁾ G4・ 原田恵¹⁾ G4・中尾隆寛²⁾・ 千々岩諒汰¹⁾・石丸幹二^{1,2)}・ 高上馬希重³⁾・有馬進^{1,2)} (¹⁾ 佐賀大学農学部, (²⁾ 佐賀大学大学院農学研究科, (³⁾ 北海道医療大学薬学部)</p>	9:45 ~ 10:00
56	<p>● C000228</p> <p>Regulation mechanism of amino acid metabolism and autophagy in response to senescence and nutrient starvation in soybean Tung Tuan Do*¹⁾ D1・ Ryusuke Kawaguchi¹⁾・ Wataru Fujimaki¹⁾ M2・ Takaaki Ishibashi¹⁾・ Shunsuke B. Inoue²⁾・Takashi Yuasa¹⁾ (¹⁾ Crop Science Laboratory, Graduate School of Agriculture, University of Miyazaki, (²⁾ MTA Lab, Kushima Aoi Farm Co.)</p>	74	<p>C000083</p> <p>近赤外光・光合成有効放射比の連続測定によるイネ群落の非破壊LAI計測法の開発 杉浦大輔*¹⁾・福田将大²⁾ B4・ 細井淳³⁾・近藤始彦¹⁾ (¹⁾ 名古屋大学大学院生命農学研究科, (²⁾ 名古屋大学農学部, (³⁾ 長野県農業試験場)</p>	92	<p>● C000165</p> <p>イネの強靱性に関与する皮膚繊維組織の厚さに関わる量的形質遺伝子座の同定 川辺裕也*¹⁾ M2 山本敏央²⁾・ 上田忠正²⁾・松岡信³⁾・阿部陽⁴⁾・ 安達俊輔¹⁾・大川泰一郎¹⁾ (¹⁾ 東京農工大学農学府, (²⁾ 農研機構 次世代作物開発研究センター, (³⁾ 名古屋大学生物機能開発利用研究センター, (⁴⁾ 岩手生物工学研究センター)</p>	10:00 ~ 10:15
57	<p>● C000105</p> <p>炭酸塩ストレス下におけるイネの代謝応答に関する遺伝解析 川上遼馬*¹⁾ M2・若山正隆²⁾・糞思禹¹⁾ D3・根本圭介¹⁾ (¹⁾ 東京大学大学院農学生命科学研究科, (²⁾ 慶應義塾大学先端生命科学研究所)</p>	75	<p>C000167</p> <p>携帯型 NDVI 測定機を用いた水稻品種「つや姫」の穂肥診断 後藤元*¹⁾・井上吉雄²⁾ (¹⁾ 山形県農業総合研究センター, (²⁾ 農研機構 農業環境変動研究センター)</p>	93	<p>● C000232</p> <p>コメの登熟過程における籾表皮上の小毛による排水の検証 西村哲志*^{M2)}・谷口光隆・ 大井崇生 (名古屋大学)</p>	10:15 ~ 10:30

一般講演

3月28日(木)(第1日)

● 優秀発表賞エントリー演題

講演時刻	第1会場		第2会場		第3会場	
	講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属
10:30 ～ 10:45	5	<p>● C000218</p> <p>東北部のイネ乾田直播栽培における多収品種「ゆみあずさ」の生育・収量および品質特性 浪川茉莉*・長谷川利拡・屋比久貴之・松波寿典 (農研機構東北農業研究センター)</p>	22	<p>● C000096</p> <p>茎立ち期までに過繁茂となりやすい施肥体系は光競合を強め倒伏を助長する 水田圭祐*¹⁾ D1・荒木英樹²⁾・高橋肇²⁾ (¹⁾ 鳥取大学大学院連合農学研究科, ²⁾ 山口大学大学院創成科学研究科)</p>	40	<p>C000073</p> <p>大阪府八尾市エダマメ圃場間での根および根粒の収量に対する貢献度の比較 松村篤*¹⁾・佐野修司²⁾・上田善紀³⁾・山崎基嘉²⁾ (¹⁾ 大阪府立大学大学院生命環境科学研究科, ²⁾ 大阪府立環境農林水産総合研究所, ³⁾ 大阪府中部農と緑の総合事務所)</p>
10:45 ～ 11:00	6	<p>● C000147</p> <p>移植時期の違いが高知県酒造好適米品種「吟の夢」の玄米品質および酒造適性に及ぼす影響 赤木浩介*^{1,4)}・坂田雅正¹⁾・甫木嘉朗²⁾・上東治彦²⁾・梅本貴之³⁾・近藤始彦⁴⁾ (¹⁾ 高知県農業技術センター, ²⁾ 高知県工業技術センター, ³⁾ 農研機構次世代作物開発研究センター, ⁴⁾ 名古屋大学)</p>	23	<p>C000132</p> <p>トウモロコシの収量と窒素利用に対する開花期窒素施肥の影響 青山健太*^{M2}・青木直大・山岸順子 (東京大学)</p>	41	<p>● C000035</p> <p>コーヒー抽出残渣の作物生育阻害効果の克服: 耐性種の探索と残渣処理 西野大暉*¹⁾ M1・廣岡義博¹⁾・山根浩二¹⁾・成田優作²⁾・小林司²⁾・垣内美紗子²⁾・福永泰司²⁾・飯嶋盛雄¹⁾ (¹⁾ 近畿大学大学院院農学研究科, ²⁾ UCC 上島珈琲株式会社イノベーションセンター)</p>
11:00 ～ 11:15	7	<p>C000023</p> <p>岩手県北部における飼料用水稲品種「たわわっこ」の多収・安定生産のための施肥法及び立毛乾燥技術の適応性の検討 下川原智*¹⁾・吉津祐貴¹⁾・小館琢磨²⁾・長谷川聡¹⁾・高橋好範¹⁾ (¹⁾ 岩手県農業研究センター-県北農業研究所, ²⁾ 岩手県農業研究センター)</p>	24	<p>C000190</p> <p>実取りトウモロコシの子実水分と水分活性の関係 松崎守夫*・平江雅宏 (農研機構 中央農業研究センター)</p>	42	<p>● C000018</p> <p>岐阜県の大区画水田における転作ダイズ低収要因の解析 田中貴*・松井勤 (岐阜大学応用生物科学部)</p>
11:15 ～ 11:30	8	<p>C000030</p> <p>温帯および熱帯で育成されたイネ多収品種の両環境下での収量性 高井俊之*^{1,2)}・Lumanglas Patrick²⁾・Simon Eliza²⁾・荒井(三王)裕見子³⁾・浅井英利¹⁾・小林伸哉³⁾ (¹⁾ 国際農林水産業研究センター, ²⁾ 国際稲研究所, ³⁾ 農研機構 次世代作物開発研究センター,</p>	25	<p>● C000179</p> <p>異なる土壌水分条件に対する炭素分配と根系発育反応におけるイネ科作物の種間比較 植田夏実*¹⁾ M2・三屋史朗¹⁾・山内章¹⁾・仲田(狩野)麻奈^{1,2)} (¹⁾ 名古屋大学大学院生命農学研究科, ²⁾ 名古屋大学高等研究院)</p>	43	<p>C000039</p> <p>再現試験による大納言小豆の雨害変質粒発生時期の解明 田澤暁子 (北海道立総合研究機構 道南農業試験場)</p>

一般講演 3月28日(木)(第1日)

● 優秀発表賞エントリー演題

第4会場		第5会場		第6会場		講演時刻
講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属	
58	<p>● C000126</p> <p>遺伝子組換え作物専用隔離ほ場における Rubisco 過剰生産イネの収量、光合成の解析 菅波眞央*¹ D2・尹棟敬¹ D2・渡邊まり¹ M2・伊丸岡芹菜¹ B4・小倉真紀¹・石山敬貴¹・田副雄士¹・鈴木雄二²・前忠彦¹・牧野周¹ (¹ 東北大学大学院農学研究科, ² 岩手大学農学部)</p>	76	<p>● C000175</p> <p>異なる追肥または遮光条件下で生育したバン用コムギ「せときらら」におけるリモートセンシングによる子実タンパク質含有率の予測 村田資治*・原田夏子 (山口県農林総合技術センター)</p>	94	<p>C000169</p> <p>画像解析を用いたイネの穂相解析技術の開発 田島亮介*¹・菅京子^{1,2}・宇野亨¹・伊藤豊彰^{1,3}・齋藤雅典^{1,4} (¹ 東北大学, ² 茨城県, ³ 新潟食料農業大学, ⁴ JST)</p>	10:30 ~ 10:45
59	<p>● C000153</p> <p>日本の水稻品種の個葉光合成速度の変異と生理要因の解析 速水健太郎*¹ M1・野村知宏¹ M2・平野恒²・松岡信²・大川泰一郎¹・安達俊輔¹ (¹ 東京農工大学大学院農学府, ² 名古屋大学生物機能開発利用研究センター)</p>	77	<p>● C000170</p> <p>乾燥ストレス下における合成コムギの出発芽に対する最適 seed hardening 手法の確立および関連物質の解析 辻渉¹・前田拓哉*² M2・山口武視¹ (¹ 鳥取大学農学部, ² 鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科)</p>	95	<p>● C000081</p> <p>Three-dimensional Anatomy of Mesophyll Cells in Rice under Salt-stress with a Light Microscope Rachana Ouk*^{M2}・Takao Oi・Mitsutaka Taniguchi (Nagoya Universty)</p>	10:45 ~ 11:00
60	<p>● C000184</p> <p>個葉光合成速度に関わる4つのQTLを有するイネ系統の日射利用効率 寺崎千鶴*¹ M2・吉田ひろえ²・桂圭佑¹・大川泰一郎¹・安達俊輔¹ (¹ 東京農工大学大学院農学府, ² 農研機構 農業環境変動研究センター)</p>	78	<p>C000119</p> <p>キャベツ酢残渣液処理によるキャベツセル苗への耐乾性付与 本間知夫*¹・石橋諭¹ B4・辻渉²・石原智³・小倉愉利子³・小泉丈晴³ (¹ 前橋工科大学工学部生物工学科, ² 鳥取大学農学部, ³ 群馬県農業技術センター)</p>	96	<p>C000063</p> <p>農業形質に関与する遺伝子領域を導入した水稻「ひとめぼれ」準同質遺伝子系統の特性比較 藤岡智明*¹・仲條眞介¹・阿部陽² (¹ 岩手県農業研究センター, ² 岩手生物工学研究センター)</p>	11:00 ~ 11:15
61	<p>● C000214</p> <p>葉身窒素含量がC₃植物の光呼吸放出CO₂再固定量に及ぼす影響 中西愛*^{1,2}・窪田光¹・大川泰一郎¹・平沢正¹・安達俊輔¹・Rowan F Sage³ (¹ 東京農工大学大学院農学府, ² 農研機構 九州沖縄農業研究センター, ³ トロント大学)</p>	79	<p>● C000038</p> <p>米国産ダイズ品種DS25-1の温度上昇に対する生育・収量応答 岡本裕樹*¹ M1・林泰佑¹ D2・長崎裕一¹ M2・James R.Smith²・白岩立彦¹ (¹ 京都大学大学院農学研究科, ² USDA-ARS)</p>	97	<p>C000185</p> <p>「コシヒカリ」と「TS-3」の交雑後代を用いた高温登熟耐性に関与するQTL解析 水上優子*¹・加藤周平¹・森賢一郎¹・松本祐保²・辻孝子³・井手康人¹・伊藤晃²・城田雅毅²・吉村幸江¹・坂紀邦¹ (¹ 愛知県農業総合試験場, ² 愛知県農林水産部, ³ 愛知県海部農林水産事務所)</p>	11:15 ~ 11:30

一般講演 3月28日(木)(第1日)

● 優秀発表賞エントリー演題

講演時刻	第1会場		第2会場		第3会場	
	講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属
11:30 ～ 11:45	9	<p>● C000237</p> <p>Adaptation of rice genotypes to water-saving management and contrasting altitudes in Central Colombia</p> <p>Deshmukh Vivek¹ *PD★・ Akihiko Kamoshita¹・ Lopez-Galvis Lorena¹・ Pineda Dario²</p> <p>(¹) University of Tokyo, ²) FEDEARROZ)</p>	26	<p>● C000171</p> <p>Effect of calcined phosphate rock compared to TSP on biomass and yield of rainfed sorghum (<i>Sorghum bicolor</i> var. Kapelga) in the semi-arid condition at Kamboinse, Burkina Faso</p> <p>Jaya Nepal *¹) M2・ Kensuke Okada¹・Idriss Serme²・ Armand Issouf Batiénon³) M2</p> <p>(¹) Graduate School of Agricultural and Life Sciences, the University of Tokyo, ²) INERA, ³) IPD/AOS)</p>	44	<p>C000120</p> <p>西アフリカ・スーダンサバンナで土壌型の違いがササゲの生育に与える影響</p> <p>伊ヶ崎健大*¹・井関洸太郎¹・ Joseph Batiéno²・村中聡¹</p> <p>(¹) 国際農林水産業研究センター, ²) ブルキナファソ環境農業研究所)</p>
11:45 ～ 12:00	10	<p>C000055</p> <p>水田での高温処理法としての有孔ビニルハウスの有用性</p> <p>大角壮弘*・平内央紀・細野達夫 (農研機構 中央農業研究センター)</p>	27	<p>● C000017</p> <p>エリアンサス群落における株発育の変異の解析</p> <p>森田茂紀²・北山一平²) B4・ 橋本理²) B4・金井一成*¹) M2</p> <p>(¹) 東京農業大学院農学研究科, ²) 東京農業大学農学部)</p>	45	<p>C000113</p> <p>生育後期における茎葉切除が落花生「千葉 P114 号」の収量および品質に及ぼす影響</p> <p>黒田幸浩*・鈴木健司 (千葉県農林総合研究センター)</p>

一般講演 3月28日(木)(第1日)

● 優秀発表賞エントリー演題

第4会場		第5会場		第6会場		講演時刻
講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属	
62	<p>● C000231</p> <p>ヒエ (<i>Echinochloa esculenta</i>) における2つのC₄光合成回路の駆動と弱光に対する応答 木田久実子*^{M2}・大井崇生・谷口光隆 (名古屋大学)</p>	80	<p>● C000128</p> <p>子実肥大始期以降の高温維持によるダイズの青立ち発生促進は莢実の減少を伴わなかった 山崎諒*・川崎洋平・浜口秀生 (農研機構 西日本農業研究センター)</p>	98	<p>C000233</p> <p>Identification of Null-allele Candidates for 2S Albumin g13 and g28 in Common Buckwheat. Fakhrul Islam Monshi*・Tomoyuki Katsube-Tanaka (Graduate School of Agriculture, Kyoto University)</p>	11:30 ~ 11:45
63	<p>● C000186</p> <p>水耕液中ケイ酸濃度がパイナップルのCAM型光合成に与える影響 堀栄美希*¹⁾ M1・寶川拓生^{1,2)} D3・川満芳信¹⁾ (¹⁾ 琉球大学農学部, ²⁾ 鹿児島大学)</p>	81	<p>● C000151</p> <p>FAO56モデルを用いた土壌の乾湿指標によるダイズ乾湿害の実態解析 今野智寛*¹⁾・高橋智紀²⁾・中野恵子³⁾・新良力也⁴⁾ (¹⁾ 宮城県古川農業試験場, ²⁾ 農研機構 東北農業研究センター, ³⁾ 農研機構 九州沖縄農業研究センター, ⁴⁾ 農研機構 中央農業研究センター)</p>			11:45 ~ 12:00